

GOOD MORNING

5

MAY
2023

Vol.417



特集 ハッピーアグリーメント

幸せ拡大に向けた組織作り

- 02 楽しく正しく、そして整う1番笑顔で居られる場所にするために。川上美保会長（赤坂）
- 03 単会を盛り上げるために考えるべきこと 斎藤和人会長（江東区）
- 04 しあわせづくり、みんなで、すみだー！ 下永大会長（墨田区）
- 05 100社達成と定着の秘訣は？ 阿部晋悟前会長・小林創会長（渋谷区）
- 06 「良い学びができるから、一緒に学ぼう」と言える会へ 盛田寛昭会長（ひの多摩）
- 07 Tokyo 倫理アライブ！リターンズの裏側 / 編集後記



楽しく正しく、そして整う 1番笑顔で居られる場所にするために。

赤坂倫理法人会 川上美保会長

赤坂倫理法人会の川上美保会長は「人間ボンド」と称されるほど、人を惹きつける魅力を持っています。昨年度は、赤坂倫理法人会を立ち上げ、同時に個人普及数でトップになりました。単会の立ち上げからどのように人を巻き込んでいるのか、お話を伺いました。

赤坂倫理法人会設立にあたって

設立の依頼を受けたのは、2021年3月3日。

しかし、正直倫理法人会の運営のことはほとんどわかりませんでした。そこで、まず倫理指導を受けました。そのとき初めて、新たな単会を設立するには100社必要であると知りました。新会設立のためにやらないこと、やることを決めました。

「やらないと決めたこと」

①自分の会社の営業（3ヶ月だけ社員にすべて任せました。社員に感謝です。）

②単会立ち上げの記事をSNSに書かない

「やると決めたこと」

①両親本家のお墓参りと丸山敏雄先生の生家へ行く ※母方はお墓を探す事から始めました。

②毎日1社、倫理を伝えるために会いに行く

③理念、ビジョン、キャッチコピーを決める

④仲間を信じる

⑤9月14日に設立式典をする

そして、毎日倫理を伝えに行く時に、10項目×10名合計100社のリストを作成し、各項目の一番上から電話をしていきました。日頃の感謝と手伝ってほしい旨を直接伝えて、OKをもらっていました。

みなさんが次第に協力してくれるようになり、最終的には85人以上の会員が集まりました。



1年目の単会運営について

設立式典には、115名の方に参加いただきました。

第1回目のモーニングセミナー（以下、MS）には、30人の会場に59社が参加。

しかし、倫理法人会のことを全く知らないメンバーが多く、役員朝礼もMSのやり方もよくわかりませんでした。ただ、逆にそれがよかったのかもしれません。私が会長として腹を括ることができたからです。自分のためにではなく、集まってくれた仲間のために自分は何ができるのか考え、まずは「毎週楽しくやる」と決めました。

私の役割はとにかく明朗でいること。その代わりに専任幹事はマニュアルを読み込んで、軌道修正をする。何度も喧嘩をしましたが、それは信頼できる仲間だからこそ出来たことです。また、毎週MS後に幹事が集まり、運営ミーティングを行っていくうちに、楽しさの中に正しさが芽生えていました。

2年目は組織作りから普及につなげる

2年目に入ってからは「正しく運営すること」を意識しました。

また、高い目標達成のための普及について倫理指導を受けたら「思う通りにやってみてください」と言われ

ました。そこで、高い数字目標を不安に思う前に、目標を下方修正しないことを専任幹事と決めました。また、三役や会員のモチベーションは専任幹事を信じて託し、目標達成に向けて実践しました。

私は元々、入会した後の会員とどのように関わるかが大事だと考えてきました。会員一人一人と会って話することで、会員がやりたいことを実現できるように場作りを徹底していました。すると私の行動の一歩先を考えて、やろうとしていることを誰が拾ってくれるかが見えるようになりました。このように指示で動くのではなく『自主的に』『自ら動く』『気づく力』が広がってきたとき、会全体のモチベーションが上がってきたと感じました。

単会運営を行う上で普及をする意味について

まず決意し、倫理的な行動で人々を惹きつけ、良い影響を与えていくことの重要性を感じています。例えば、最初は普及は出来ないと言っていた方が4社普及できました。これは、以前からお客様との信頼関係を築いていたからこそできたことです。このように一人ひとりとの関わり方が大切なのです。

入会を考えている方へ成長より自己革新するチャレンジの場であることをお伝えすることも、私の役割。やり方よりあり方を最優先し、「そもそも何のために」と問いかけながら行動し続けます。そして、赤坂倫理法人会を一番行きたい会、一番笑顔で居られる場所にすることが、今の私のビジョンです。

記事担当【広報委員】岡田友一（ひの多摩）・飯田武史（赤坂）・高塩博幸（足立区西専任幹事）

● 単会を盛り上げるために考えるべきこと

江東区倫理法人会 斎藤和人会長

自分の単会を盛り上げるために多くの人が悩んでいます。

「ゲストを呼ばなくては」「参加率を上げなくては」「退会者を減らさなくては」
打つ手は無限！と手段を講じる。

しかし、うまくいかない場合が多く、施策は形骸化してしまうことがあります。

本記事では、2ヶ月連続で朝礼 & MS 参加率 No1 のダブル受賞をした江東区倫理法人会斎藤和人会長に、朝礼 MS・会の運営だけでなく、経営にも活かせるお話を紹介します。

本質的なことから考える

まずは、単会としてのあり方について考えました。

そこで、思い至ったのは葉の第16条の「尊己及人」、「最も己を大切にすることは、自分の個性（たち）を、出来るだけのばして、世のため人のために働くことである。」でした。

江東区倫理法人会として、参加した人に提供できる価値はなんだろうか。

それが、私自身のテーマでもある「楽しむ」でした。

これを江東区のコンセプトに設定しました。

半年間は意思統一

会長に就任するにあたり、専任幹事にやることを伝え、そして次に事務長へ伝えました。そして、まずは、三役の結束を固めました。その後、役員を集めて3カ年計画を発表しました。「倫理を学んで、事業を伸ばし人生を幸せにする。そんな学びを楽しい場とするのが役員の目指すべきもの。」と意思統一を図りました。

単会を盛り上げるためには、基盤をつくることが大切です。ですから、私たちは半年間意思統一することに集中しました。



コアメンバーを増やす

事業やそれ以外の用事もあるので、みんな多くのことはできません。だから、会員数やゲスト数を増やすのではなく、コアメンバーを増やすことにしました。会の帰属意識が高く、命の時間を使ってくれるメンバーが集まることで、江東区を楽しんでくれるメンバーを増やしていました。今では三役を中心にみんなが楽しんでいます。倫理法人会の会員である前に、このメンバー同士に、コンセプトの「楽しむ」が浸透しています。

普及ではなく波及

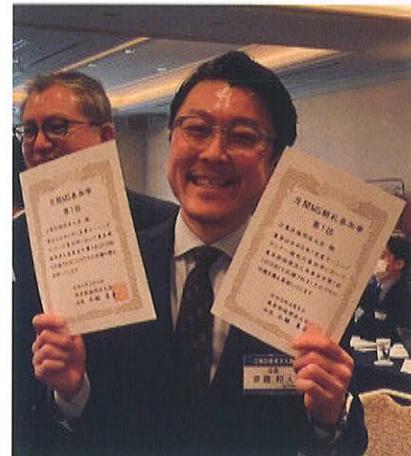
会の雰囲気が温まってきたら、具体的な施策に打って出ることができます。

ここからは私の好きなマーケティングの出番です。

私は、戦略として「No.1を取る」を掲げました。東京都のデータを見ると、朝礼 MS 参加率が 7 位と良かったことがわかりました。この事実を共有し、「もっと伸ばしたくない？」と聞いたところ、みんな賛同してくれました。

あとは朝礼に焦点を当てて、ライ・アンド・エラーで実験するのが倫理。みんなで新しいことにチャレンジし、後向きにならないよう事前連絡し、わからないことは吸い上げて、最終ジャッジは会長が行いました。

いつしか何も言わずに数値発表をしてくれたり、これまで人を呼んでなかつた人が呼んでくれたり、とその雰囲気が波及していました。



ぜひ朝礼から

「ぜひ朝礼から」これが江東区のみんなの合言葉です。心の底から朝礼が楽しいという共通の認識があるから、人に江東区を紹介するときは「ぜひ、朝礼から」と言っています。

新たな苦難は幸福の門となるか

これまで 30 年利用していた会場が値段高騰のあまりを受けて変更せざるおえなくなりました。

目標である白い行動旗獲得のためにも、江東区周辺で 80 ~ 100 名で入れる会場を探しております。

会場情報をお持ちの方のご連絡をお待ちしております。

取材を終えて

インタビュアーである私自身、江東区さんの朝礼を見て、個性を伸ばした組織の熱量を大いに感じ、刺激をもらいました。良い指標になること間違いなしです。

「ぜひ朝礼から」



記事担当【広報委員】若木伸祐（足立区）・廣田峻平（深川）

しあわせづくり、みんなで、すみだー！

墨田区倫理法人会 下永大会長

モーニングセミナー（以下、MS）は会長と会場の2つが大切と言われますが、今年度の墨田区は、その2本柱の一つである会長が交代し、当初は会員の減少に悩んでいました。しかし、今では、それがウソのように活気が溢れています。墨田区の今期の苦難と実践について、下永大会長にお話を伺いました。

幽霊会員から会長へ

2020年7月に入会し、2回ほどMSに出席。その後は気乗りせず欠席していました。ただ、幸せになるには葉を学ぶことが近道を感じていました。だから、自分は活動に参加しないものの、個人的に相談に来た知人へ、倫理を勧めていました。

何人か普及する内に、当時の森薗墨田区会長、五十嵐湯島相談役などの目に留まりました。そして、「ぜひ会長を！」との声をいただきました。会長が何をやるのかもわからないまま「大丈夫、できる、(MSのある)金曜午前の時間ならとられてもいい」と、その場で会長の話を引き受けました。

低空飛行からのスタート

それからは毎日のように他の単会のMSに通って、全てのお役を練習、イベントもブロックのフェスティバル、墨田区30周年、東京都40周年に関わるなど、目まぐるしい日々でした。「どうしたらナンバーワンになれるか、いい数字が出せるか」と、元々、トップの営業マンになった時の視点で動いていたと思います。会長として迎えた初回のMSは参加者が少なかったものの、回を追うごとに徐々に参加者が増えていきました。



数字より大切なこと

そんな中、葛飾区の二葉会長、小林良子東京都会長、及川城東地区長など、様々な方々と話していく内に、私の考え方方が変わっていきました。また、妻との関係性にも変化がありました。次第に数字が第一ではない、むしろこうした経験や、ものの見方が変わったことを伝えていくべきで、その上で数字と向き合うことが、本当の幸せ拡大ではないかと感じようになりました。

また、以前の墨田区は、限られた人が普及をしていましたが、最近は普及を初めてする人が増えてきました。普及をして紹介者（以下、倫親）になることで見えてくることや責任感も出てくるので、自分が入会させた方が倫親になるまでフォローしようと心がけています。

個性を伸ばし、それぞれの世界一に

会には様々な方がいるので、それぞれの個性（たち）を伸ばしてもらい、争うよりも、お互いの価値が最大級になるような意識を持った集団を目指しています。こうした雰囲気を作るために、まずはMSを完璧にできるようになることを目指しています。

準備・朝礼・MS・シェア会・後始末の最初から最後まで参加してお役を実践すれば、講話を5回・10回聞く

だけよりも吸収できことが多い。そして、シェア会にはぜひ参加してもらいたいです。他の人の見方を学ぶ貴重な機会になります。また、シェア会の最後には、私自身が総括として参加いただいた方に何を持ち帰ってもらうかを意識し、会長スピーチをしています。

目指すは分封！？

『墨田区を分封して両国倫理法人会を作ろう』と皆に言っています。これは、いざという時のコミュニティ作りとして、また本気になるための目標として掲げています。最初は感化された勢いで言ってましたが、最近では私自身の目標として明確となり、はっきり言うようにしています。

今回のインタビューはZoomで行いました。下永会長の墨田区倫理法人会への思い、普及に対する考え方を伺い、墨田区のMSに直接参加したいと、翌週に会場に足を運びました。会場は掛け声や笑いにあふれ、スローガンの「しあわせづくり みんなですみだー！」をみんなが楽しみながら体現していることを肌で感じました。ぜひ、みなさまも一度、墨田区のMSに足をお運びください！



記事担当【広報委員】島健太郎（霞が関）・栗崎由紀江（中央区専任幹事）



100社達成と定着の秘訣は？



渋谷区倫理法人会
阿部晋悟前会長（右）
小林創会長（左）

—阿部前会長が100社達成に向けて取り組んだ経緯を教えて下さい。

阿部前会長 「2021年の渋谷区30周年のときに盛り上がったから100社は達成しそうだなって思ったんです。ところが、コレがなかなかうまくいかない。『もう無理かな』と思ったのです。ただ、3月頃から、会員の中で『100社をやりたい』という声がちらほら出てきました。それが始まりだったと思います。7月に沼田相談役が役員会にふらつと来たんですよね。」

小林会長 「コロナで苦戦していて、あきらめムードだった。そこに7月の役員会に沼田さんが急に乗り込んできてみたいな…な印象（笑）」

阿部前会長 「そうだね乗り込んできたね（笑）」

小林会長 「役員会の中で100社やるのか？やらないのか？みたいな雰囲気になって…やりましょうってなりましたね。」

阿部前会長 「あれがキッカケだったかな。『本気で目標に向き合って行動するか？しないか？』結果的に背中を強く押してもらいました。

『やる！』と決めた以上、なりふりかまわず、やるつきやないですか（笑）会長として腹を括らないといけない、数字を追うというのは反発意見もありましたが『普及に正解不正解は無い』と言い切る事ができました。普及のスタイルもそれぞれあってOKなんです。

そして役員を中心にはきらめずに一丸となり、皆が本当によく動いてくれました、本当に感謝しかないです。」

—無事100社達成して終えることが出来ましたが、その反動で減ったりするというのは良く聞きます。引き継ぎにあたってプレッシャーなどありましたか？

小林会長 「プレッシャーは、全くないです。」

—無いんですね（笑）では、何かこの100社を維持していく施策などやっていますか？

小林会長 「あまり数字にこだわってないんです。笑

阿部さんには次年度を受ける際に『正単会でバトンを引き継ぎます』って生意気ながら言ってきました。まさかホントに100社の状態で自分が会長になるとは思ってなかった（笑）年度が変わり数ヶ月経ちましたが、多くの退会は出ておらず、100社をキープできます。たまたまです（笑）」

—たまたま（笑）

小林会長 「言葉で上手く表現できないのですが、場づくり、空気感は大切にします。予定者段階で『どんな会にしたいか？』自分で考え方針としてまとめ、文章化しました。今期となって、ただそれを実行してるだけ。ホントに数字のことは一切言ってないです。」

—数字のキープの話を聞きたいのにそれが出てこない（笑）

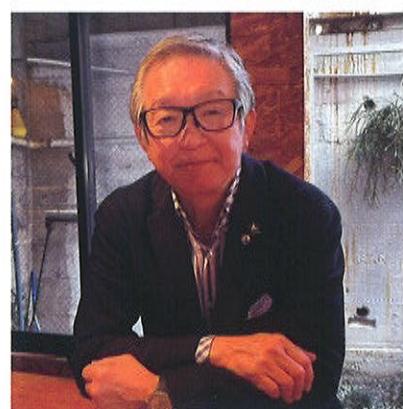


小林会長 「普及禁止だから（笑）まずは自分。会員ひとり一人の家庭や仕事がよくなること。」

それで十分じゃないですか。そんな会員さんが増えて、楽しく明るくやつてれば自然と人が集まってくれると考えて、今それを実験中。あまり深刻に考えず、まずは実践！行動！『やつてみよう』」

阿部前会長 「やっぱり、ひとりひとりが主役、その集合体が倫理法人会だから、会長だけが一生懸命やつても無理だし、三役だけでも無理だし、主役である会員ひとりひとりがMSに参加してもらうことが1番の活性化じゃないかな。」

—今後の渋谷はどうしていきたいですか？



小林会長 「タテとしっかり繋がり、朝礼や白い行動旗などの当会のDNAを大切にする。文化や情報、人が交差する街の特性を活かしながら、当会は若者や女性も多いので多様性MIKSの新しい倫理法人会像みたいな？モデルケースになれるように楽しみながら会員の皆様と「新しい景色」を見にいきます。」

記事担当【広報委員】須貝一生（渋谷区）



「良い学びができるから、一緒に学ぼう」と言える会へ

ひの多摩倫理法人会 盛田寛昭会長

ひの多摩倫理法人会は100社付近を常にキープし、MS参加率も30%を安定して保っています。そのような安定した会の運営をどのように行っているのか、盛田寛昭会長にお話をうかがいました。

一所属企業100社付近をキープしていますが、単会運営するうえで工夫・意識されていることはありますか？

現在今2名ほど書類待ちの人がいてそれを含めると90社になります。私自身は、倫理法人会に入会して4年が経ち、会長となったのは去年の9月からです。100社付近で安定していたというのは、数字的にはその通りなのかもしれません。ただ、本来は100社が正単会なのでそこに戻すのを目標に、普段からみんなで意識するようにしています。

工夫としては朝礼が終わったあと、モーニングセミナーが始まるまでの間の30分くらいの時間、毎週、プロジェクトで「ひの多摩の目指す単会像」を映すようにしています。

みんなで意識するために、情報共有をすることはとても大切なことだと思います。また、拡大目標を掲げることはとても素晴らしいことだと思いますが、目標があまりに強調され過ぎると何のためにやっているかわからなくなってしまいます。

みなさん、学びに来てるわけです。



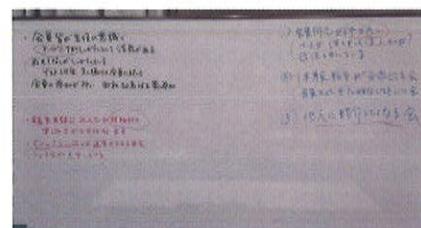
だから、「良い学びができるから、一緒に学ぼう」と言える環境を作つてあげるのが大切だと思います。数字のためにお付き合いで入つてもらうのではなく、MSに参加すればその場で入会したくなるような場を作つた結果、会員数が増えていけば、一番いいのではないでしょうか。

一モーニングセミナー参加率も安定して30%を超えているとのことですが、参加率アップのために行つていることはありますか？

会員の参加率が常時30%を超えることを一つの目標にし、意識をするようにしています。

充実した活性化したモーニングセミナーができれば、それが一番普及に繋がると思っています。MSマニュアルにもありますが、その大前提が、会員参加率30%なんだと捉えています。達成のために行つていることの一つとして、四半期に一度ほどのペースで50社モーニングを行つています。「みんなで仲間を応援しよう」という雰囲気をつくるため、基本的には自単会の会員が講話するときに50社モーニングを行うようにしています。

また、篠原MS委員長からのアドバイスもあり、連絡事項で会員参加率を言ってもらうようにしています。これを始めるとき、私が皆さんに「皆さん1人1%ですから」と言ったんですね。すると、「私が休むと1%減る」と一人一人に意識してもらえるようになり、本日もモーニングセミナーの会員参加率は39%でした。会員参加率が30%を超えると会員さんが大体30名を超え、ゲストさんや他会の方も含めると35～40名くらいになり、用意した席が埋まります。すると会場に活気が出て、会員の皆さんも充実した時間が過ごせると思ってくださるようで、良い循環につながります。同じ講話を聞いて



も、その場の雰囲気で学びが変わることと思っています。

一歴代会長もモーニングセミナーへ出席し、チームワークが高いと評判です。

今期に入る前に、当会の強味を考えたのですが、一番の強みは、会長経験者が継続して参加していることです。これを運営に生かさないともつたいないなと感じました。

当会では小倉裕美東京都相談役はじめ元幹事長、副幹事長など多くの歴代会長が毎週来られています。そして、前方に座り倫理を学び続けている姿勢はとても素晴らしいと思っています。

私が会長になって最初にしたことは、キャリア会（元会長中心の会議）を開催したことでした。そこで普及と運営の力添えをお願いしました。キャリア会は昨年の10月、今年の1月、5月に開催します。また3月はレジンド月間と称し、MSの運営の多くを元会長の皆様にお願いしました。

一今後、単会をどうしていきたいですか？

目指す単会像は、「皆が主役・仲良く活気がある会」「人に紹介したくなる会」「楽しく自己革新に繋がる会」です。私が会長になる前の8月に、役員で議論をしてまとめました。たくさんの意見が出て、みんなの想いが集約したものになりました。まずは会員目標100社の早期達成を実現します。

記事担当【広報委員】平田侑子（練馬区）・大貫早菜恵（練馬区）・天野由希雄（北区）

Tokyo 倫理アライブ!

想定通りにいかない事がある中で皆さんでフォローし合って一つのゴールに向かう感じが、キャンプやバーベキューで火起こしから準備しているのと似たような感覚でした♪
やり終えた満足感が、とても心地良かったです! (練馬区 三宅政弘副会長)

生放送を終えて、腹に落ちる言葉が芽生えました。それは、「信成万事」です。私はタイムキーパーという大役を受けましたが、全くの素人でした。そんな素人を信じて任してくれたこと。信じてくれたから、うまくいったと思うのです。今回のこの体験を通して、会社でも部下を信じて新たなお役を任せることが何より大切だということを学ぶことができました。まさに倫理の生きた学びでした。(墨田区 下長大会長)



チャンネル登録をお願いします



公式YouTubeチャンネル

言わされた事を「ハイ!」とそのまま受け、そしてそのまま、何も足さず、何も引かずに行う実践によって自分を変えていく。そして自分が変わったことによって自分を取り巻く環境が向こうから変わってしまう体験を得る。まさしくこの倫理体験を味わうための学び。まさに、TKというお役を行うことで自己革新の学びができた…。
倫理アライブリターンズおそるべし。
倫理法人会おそるべし。(江東区 斎藤和人会長)

スタッフ参加のご希望は各単会広報委員または会長まで

幸せ拡大のためのイベント特集

東京都倫理法人会広報誌グッドモーニング

GOOD MORNING

4
APRIL
2023

一浪の経営者のスキルとあり方を学び、実践し直す場
倫理経営実践塾 第二期生募集!
事業の後継者として、親先や塾生の先輩から想いをつなぐ!
後継者倫理塾 第18期生募集開始
MSを活性化し実践のスイッチを押す
会員スピーチ Festa 初開催
企業革新とそこで働く社長や社員の自己革新を促す
活力朝礼甲子園 2023 開催

ピックアップセミナー
・墨田区 日本酒セミナー(ナミキ)・霞が関 材料費カッティングセミナー
・日本橋第一ビルディングセミナー・小金井市 ナイセセミナー
・渋谷区 ナトリセミナー・青梅市 総合セミニシングセミナー

会員の活躍やイベント情報が掲載されたオンライン版広報誌「GOOD MORNING」は隔月で発行中。東京都倫理法人会公式ホームページからお読みいただけます。
<https://www.tokyo-rinri.net/-good-morning/>

編集後記 (Web版GM4及びGM5)

山口氏と加藤氏お二人からリーダーの自信とオーラを感じさせてもらいました。楽しかったです。大西規子(千代田区①)

広報委員は皆さんが、1人1人自発的に動いて本当に素晴らしい委員会です。武田光留(墨田区③)

江東区の斎藤会長のお話最高でした。お話を聞けるのは、広報の特権ですね♪若木伸祐(足立区④)

久しぶりの取材で魅力にあふれる方々の出会いに刺激を受け、取材のコメントは勉強になります。木村直樹(福生・羽村⑤)

伺ったお話をすべて読者に伝えたい、と思うものの紙面の関係で制限が有る。決断する実践でした。岡田友一(ひの多摩⑥)

会員スピーチで得る学びを教えていただきました。後は実践、倫理体験です 鈴木正行(紀尾井町)

墨田区 下永会長のお話を伺い、打つ手は無限であると改めて感じました。ありがとうございます。畠健太郎(霞が関⑧)

広報委員として自単会がどのように100社達成したのか取材できたのは貴重な体験でした。須貝一生(渋谷区③)

取材を通して作り上げていく倫理を学ぶことができました!高塩博幸(足立区西)

ひの多摩 盛田会長のお話大変学びになりました。倫理歴1年未満ですがお仕事頂き感謝です!平田侑子(霞が関⑦)

盛田会長の、組織運営・盛り上げ方がとても勉強になりました!取材から学べることに感謝です。大貫早菜恵(練馬区)

チームがありリーダーのお役を受けていますが助けられてばかりで感謝の気持ちしかないです!山岸佑介(小金井市⑥)

単会運営に信念を持ってトライ & エラーをする方々ばかり。組織作りのヒントがたくさんあります。富岡健一(広報副委員長)

倫理の学習と実践の場を提供する上で、GM製作は最適なツールであることを改めて認識しました。山本博基(広報委員長)

今回の「GOOD MORNING」はいかがでしたでしょうか?

感想をいただけると嬉しいです。

左記のQRコードを読み取り、アンケートにお答え下さい。

今後の制作の参考にさせていただきます。



東京都倫理法人会の皆様へ

安心のサービスをご提供いたします。

葬祭業安心度調査 AAA の東京葬祭が
明瞭なお見積りと豊富な経験・実績でお応えします。



ご葬儀は安心して任せられる
東京葬祭

倫理法人会ご優待内容

- ・葬儀基本セット 30%OFF
- ・供花(御葬家分) 10%OFF
- ・仏壇、仏具、墓石 各種割引

もしもの時は、セレモニーコールセンターへ。

0120-88-6111 年中無休 24時間受付

お問合せの際は「倫理法人会会員」とお伝えください。)

J-TOP GROUP

詩五座

QRコード

立川、昭島倫理法人会副会長 杉林強

東京都倫理経営実践塾第一期生

「今生きる」

どこでも出張バーべキュー!

3,850円

【営業時間】AM10:00~PM21:00 年中無休

TEL: 03-5879-4503 東京都江戸川区中央2-31-10-103

BBQ本舗 www.bbq-honpo.com 案内

満員御礼 講演会好評でした

主催: 杉並区西倫理法人会



感謝を込めて公開!
聞くだけで
経営の神様が
降りてくる
伝説の音声(フル)を
プレゼント

スマートフォン
のカメラでQRコードを
読み取ってください

佐藤康行

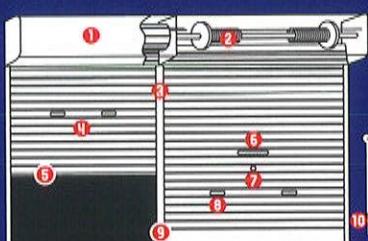
「今生きる」
今がチャンスだ。今が最善。
今の中に過去のすべてが入っている。
今の中に未来のすべてが入っている。
今を変えれば過去のすべてが変わる。
今を変えれば未來のすべてが変わる。
今を生きれば周りのすべてが変わる。
今を生きれば生命が活動する。
今に生きれば魂が輝く。
今こそチャンスだ。

お問い合わせ&お申込みは、[電話](tel:03-5879-4503)、WEBのいざれかにて

TEL 070-8450-9462 事務局直通(平日6時~18時) メール info@ys-consultant.com まで

重いシャッターすぐ電話 ☎ 中央シャッター 10のOK!

上下シャッターの修理営繕はおまかせ!



- ① ケース板だけでも取替OK!
- ② バネだけでも取替OK!
- ③ 中柱だけでも取替OK!
- ④ スラットだけでも取替OK!
- ⑤ 水切だけでも取替OK!
- ⑥ ポストだけでも取替・取付OK!
- ⑦ カギだけでも取替・取付OK!
- ⑧ 手力ケだけでも取替OK!
- ⑨ 埋め金だけでも取替OK!
- ⑩ フック棒だけでもOK!

※その他、困った事はなんでもご相談ください。



(株)中央シャッター

(株)中央テント

☎ 03-3605-0700

どんな些細な仕事でも喜んでさせて頂きます



公式 LINE



公式 Facebook



公式 YouTube



公式 Instagram

東京都倫理法人会
公式アカウント
ぜひご登録を!

